

無料!

健康・介護・子育て支援教室をオンラインで受講!

インターネットの接続費用は自己負担となります。

【小学生親子かかわりコース】

思春期の準備を学童期から 小学生の子どもとの かかわり教室

いつでも
受講できる

**オンデマンド
講座**



自分づくりの
思春期までに、
親子でかかわりを
重ねよう

講座のポイント

小学校の6年間は思春期の準備期です。小学生の低学年、中学年、高学年それぞれの発達における課題と時期ごとのかかわり方のポイントを学びます。思春期の前の準備として知っておきたいことや、この時期に使えるサポート機関も紹介します。

【講師プロフィール】

永田 陽子 氏

臨床心理士 NP-J認定トレーナー

所属：NPO法人子ども家庭リソースセンター、東京都北区子ども家庭支援センター
カナダ社会の在り方を学び、日本社会が「子育てをしやすくすること」「子どもが持つ力を発揮し、健全に育つこと」を子育て家族支援者や親対象の研修を担当。


元東洋英和女学院大学大学院非常勤講師

専門：臨床心理、乳児期からの愛着形成

カネカ健康保険組合

■「小学生親子かかわり」コース オンデマンド型カリキュラム

カリキュラム	項目	内容	
	子どもが育つとは	・子どもの成長は、スピード化 ・人は「経験」によって学ぶ	・合理化はできない ・学び・成長の基盤は「自発性」
	思春期を理解する	(1) 子どもが「思春期」にすること (2) 大人の役割	
	学童期の発達課題	・学童期の発達課題	・学童期以前の発達課題
	学童期の発達とかかわり	(1) 小学校低学年の発達とかかわり (2) 小学校中学年の発達とかかわり (3) 小学校高学年の発達とかかわり (4) 子どもが学んでいること (5) 十文字で育つ人間関係	
	子どもにかかわる時のヒント	(1) 家庭生活は、学びの宝庫 (2) 子どもの意志を尊重するコミュニケーション (3) 子どもの試行錯誤を見守る (4) 適度な硬さの壁になる	
	子どもを見守る時のヒント	(1) 長い視点と短い視点をもつ	(2) 複眼で見よう
	ゲームや機器類の使用	(1) 子どもの考える力を大切に	(2) 考える材料を調べよう
	子育てのサポート機関・人との連携 —子どもが育つには、家庭以外の場・人が必要—	(1) 周りをつながろう (2) 周りを頼ろう・利用しよう	

応募要項	[申込対象]	カネカ健保加入被保険者及び被扶養者 オンライン講座は、1名のお申し込みでご家族の皆様でご覧いただけます。	
	[申込方法]	いずれかの方法でお申し込みください。 1. 右の二次元コードから申込フォームへ 2. 下記申込書に必要事項記入の上、カネカ健保へFAXまたは郵送（社内便）	
	[受講者への通知]	お申し込みいただいた方のメールアドレスへ委託先のふれあい健康事業推進協議会より、受講案内（アクセスURL、ID/PW等）が届きます。 ※迷惑メールに振り分けられないよう、 no-reply@manaable.com からのメールを受信できるように設定をお願いします。	
	[申込・問合せ]	カネカ健康保険組合 住所：〒530-8288 大阪市北区中之島2丁目3番18号 代表TEL：06-6226-5034 FAX：06-6226-5056	

データが大容量となりますので、従量制の機器でご覧いただきますと、高額な通信費がかかることがあります。
視聴の際は、容量無制限の高速インターネットにつながれている機器をご利用ください。

<切り取り線>

オンデマンド型 子育て支援教室 申込書：「小学生親子かかわり」コース

被保険者氏名			
健康保険記号	健康保険番号	会社・事業所名	
(フリガナ) 参加者氏名		性別	男・女
		被保険者との続柄	
Eメール アドレス			

【個人情報の取り扱い】

参加申込書に記載された個人情報は、講座の教材と視聴のためのID/パスワードを発送するため、健康・介護・子育て支援教室の運営団体である（公財）総合健康推進財団に提供します。